**【時間外労働削減のための現場での実践事例】2025年度**

本文は図表を含み**1,600字以上（必須）～4,000字　2～4ページ以内**

（参考文献等の記載は文字数に含まない）

【書式】**日本語**（カタカナも全角）・**英数字**（半角・1文字も）ともに以下の規格で作成すること

【1】「本文」➡MS明朝10.5ポイント／2段組み　22字×39行（1ページ目は28行目安）

【2】「図表のキャプション」➡MSゴシック10.5ポイント　ハイフン半角**（本文中の図-1等も同様に）**

【3】「文字数カウント」➡必ず実施し、規定文字数を厳守してください（「1.はじめに」からの字数）

【4】「図表の分量」➡各ページの半分以下　　　　　　　　　　※応募原稿ではこの枠は削除願います

**※応募資格：主執筆者・共同執筆者ともに**

**土木施工管理技士1級または2級（技士補を含む）もしくは技術士（建設部門）**

（↑上記※応募資格の赤字文言は応募時に削除願います）

題　　　　名：　　　　　　　　簡潔につける（長くても全角30字程度）←カウントしてください

所属技士会名：　　　　　　　　●●●土木施工管理技士会（技士会会員でない場合は”無所属”と入力）

会社名：　　　　　　　　 株式会社等は省略せずに入力してください

執筆者　氏名：　　　　　　　（役職：空欄でも可）〔資格者証名称と交付番号or合格証明書番号〕

（執筆者は1名のみ）

１．はじめに

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

工事内容　※できるだけ簡潔に

２．取り組み内容

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

３．削減効果

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

４．評価

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

※３．と併せても可（募集要項参照）

５．今後の課題・改善点

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

※図（写真）、データなどを他から引用した場合は、その出典を明記すること

※図（写真）・表は、印刷時（白黒）に鮮明に表示されるか確認すること

**※図（写真）・表（MSゴシック10.5ポイント）**

**番号とキャプション**をつける

図or写真

**図-1　タイトル**

図と写真は、**図の下**

写真も図とみなします➡ ✕ 写真-1　〇 図-1

**表-1　タイトル**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

表は、**表の上**

表が**１つ**の場合、**-表-**と表示する

**情報提供を分かり易くするための分類にご協力ください**

　　　　**※該当するものに〇をつけてください**

**未発表・既発表**

（　）　未発表

（　）　既発表を加工したもの　　　　　　既発表先（　　　　　　　　　　　）

（　）　既発表（定量評価あり）加工無　　既発表先（　　　　　　　　　　　）

**内容の分類　複数選択可**

（　）ＩＣＴ機器の活用（ＰＣ、タブレット、スマホ等小型のもの）

（　）ＩＣＴ建機の活用（ドローンを含む）

（　）上記以外の新型機器の活用

（　）新工法の活用（施工方法等ハード的なもの）

（　）新工法（ソフトを含む）の活用（３Dスキャナー、VR、AR、MR　等ソフト的なもの）

（　）従来の機器やソフトの活用

（　）その他

**対応分野**

（　）施工の効率化・省人化

（　）仮設の工夫

（　）施工計画の工夫（段取りの工夫を含む）

（　）事務処理の効率化（現場でできる工夫）

（　）事務処理の効率化（建設ディレクター、写真整理の外注等現場以外の活用）

（　）その他